

昇降機業界で活躍する女性の紹介

Ele-Komachi  エレ小町 No.25

1. プロフィール

名 前：木村 由実
 な ま え：きむら ゆみ
 会 社 名：三菱電機株式会社
 所 属 部 署：中国支社
 ビルシステム部 営業技術課
 職 種：営業設計
 入 社 年 度：2016年度



2. 担当業務について

広島をはじめとする中国5県を管轄する弊課の業務は、設計事務所や施主への受注前段階の技術提案から受注済昇降機的设计、代理店管理まで多岐にわたります。

課で一番後輩の私も幅広い業務を任せて頂いています。例えば、受注した昇降機的设计では、昇降機施工図の作成、仕様提案と打合せ、各業者との施工区分の確認、工場への製作指示を担っています。

設計を担当した昇降機にお客様が笑顔で乗り込む姿を見たときは、それまでの苦労が報われたようで「頑張ったよかったです！」と感じる瞬間です。

お客様に更なる価値を提供できるような営業設計者を目指し、働き方改革推進で限られた時間の中でも、業務効率を向上させて、通常業務にプラスして色々なことに食欲に挑戦していきたいと思っています。また、「いつか家族に自慢できるような昇降機的设计を担当する！」という夢に向けても日々努力を重ねていく所存です。

3. 趣味など

大学時代から読書が好きです。特に小説。きっかけは有川浩さんの「図書館戦争」でした。図書館×戦争なんて日常ではあり得ない状況も、本の中ではあたかも主人公になったつもりで体験できます。同じ本を読んでも、人によって思い描く光景は異なります。その光景を人と共有し合うことも楽しみの一つです。一度ハマると同じ作者ばかり読み漁ってしまうので、今春は新たな作者さんを開拓しようかなと目論んでいます！

4. 読者へのメッセージ

「話がうまい、愛嬌がある、と同じように女性であることを一つの個性として、武器として頑張りなさい。」何度も設計打合せに通った現場で、最後にゼネコンの所長から頂いた言葉です。「女性＝個性」という考え方はスッと納得できて、それまで極力女らしさは消そう・・・と思っていたところから一転、自分らしさを前面に出して打合せに行けるようになりました。まだまだ女性が少ない業界ですし、時にはやりづらさを感じることもありますがこの所長のように私を一担当者としてきちんと評価して下さる方もいると思うことで多少の困難は乗り切れるような気がしています。

5. 上長のコメント

木村さんが担う営業技術の業務は、ビルオーナー様、設計者様、施工者様そして社内関係部門との間を取り持ちながら、お客様のご要望を満たす昇降機を設計する仕事です。

木村さんの仕事ぶりはとても正確、丁寧なので、信頼して任せることができます。加えて持ち前の明るい性格とにこやかな笑顔でお客様と良好な関係性を築いてくれています。

今後、営業技術の分野はBIMの導入が進むなど高度に変化していきます。新しい技術知見もどんどん高め、女性活躍社会の旗手として、ますます活躍して欲しいと思っています。